



# 春山海運株式会社 SDGs宣言

当社は、「一つ一つの航海に安心と信頼をのせて、世界の海を進み続ける」という経営理念の元、事業活動を通じて「持続可能な開発目標(SDGs)」の達成に貢献し、地域課題の解決および、持続可能な社会の実現に努めてまいります。

2022年9月30日

春山海運株式会社

代表取締役社長 今岡 貴廣



## 重点項目(ターゲット2030)

### 世界の舞台でインフラを支える

安心・確実に運航される海事サプライチェーンの維持に貢献いたします。高度な船舶管理と人財活用を駆使して、安全性に重点を置いた一つ一つの航海に努めてまいります。

#### 【主な取り組み】

自社管理による運航・保守サポート体制の構築、「ISMコード」に則った、安全運航の遂行、内航外航両輪での経営体制の整備、安全への取り組みをコア業務としたチーム体制の構築

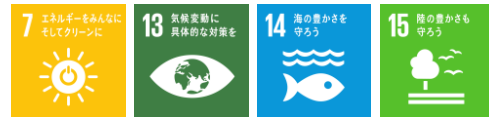


### 環境に配慮した企業活動

大切な海とともにありつづけるために、カーボンニュートラルの実現を目指し、温室効果ガスの排出削減や水資源、生物多様性へ配慮した船舶運航管理に努めてまいります。

#### 【主な取り組み】

EEDI(エネルギー効率設計指標)、EEXI(燃費性能規制)の基準に適合した船舶取得と運航管理、環境規制準拠、次世代燃料船へ意識向上と社内での研修実施による社員への教育を徹底



### 新しいライフスタイルの形成

従業員の健康と多様性のある働き方を重視した環境をつくり、仕事と余暇の両面で新たな生活スタイルを提供します。半世紀に渡るノウハウの蓄積による持続可能な教育、社員の誇りとなる会社を目指してまいります。

#### 【主な取り組み】

一隻一担当制による、細かな船舶管理と高い教育、ベテラン社員によるノウハウの継承、業界未経験社員の積極的採用



### コーポレートガバナンスの強化

将来、想定される災害発生や事故への対策について日頃から意識し備えるとともに、事業が社会に及ぼす影響に対して責任をもって対応する体制を構築してまいります。

#### 【主な取り組み】

事業継続計画(BCP)の策定を通じた自然災害や各種リスクを想定した経営の実践、担当部署の設置と責任者の任命及び権限の委譲



## SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



### 「持続可能な開発目標(Sustainable Development Goals)」とは

- 貧困、気候変動、人種・性差別、働き方などのさまざまな問題が顕在化する中、持続可能な社会をつくるために国連が定めた国際目標です。2030年までに解決すべき優先課題として、17の目標と169のターゲットが示されています。
- 目標を達成するために、国連や政府だけでなく、企業やNPO、個人等が幅広く担い手として活躍するよう期待されています。
- 企業がSDGsに取り組むことで、「気候変動をはじめ経営環境が変化していく中でも持続可能な組織である」と示すことにつながります。